

2018年6月20日(水)

参加者：親子18組(子ども20人) スタッフ：3人

保育士：2人 院生3名

担当：清水ゼミ 学部生14名

内容：絵本の世界で遊ぼう 「お月様」「ブレーメンの音楽隊」

- ① 13:30 ~ お名前呼び(タンバリンを使って)
- ② 13:40 ~ 絵本の読み聞かせ・劇「お月様」「ブレーメンの音楽隊」
- ③ 14:20 ~ 自由遊び
- ④ 14:40 ~ お帰りの手遊び(あんころもち)



プログラム(写真1)



興味津々、何かな〜♪
(写真2)



ママ、見て!
(写真3)



読み聞かせは楽しいね
(写真4)



お月様だよ(写真5)



絵本の世界は楽しいね
(写真6)



月が雲に隠れちゃった
(写真7)



こんどは動物がたくさん
(写真8)



ブレーメンの音楽隊
(写真9)

大学3回生の学生たちによるプログラム「絵本の世界を楽しもう」を行いました。

お名前呼びと手遊びの後、学生たちはグループを作ってプレイルームのあちらこちらに散らばりました。それぞれのグループごとに数冊の本を準備しており、集まってくる子どもたちに対して、グループごとに読み聞かせをしました。ほぼ個別対応のような丁寧な読み聞かせの時間です。子どもたちの年齢の幅に合わせて何冊も準備しており、目の前に座った子どもの年齢に合った本を選んで、丁寧に読み聞かせをしていました。0歳~2歳の子どもたちも、視線を絵本にしっかりと向けていました(写真2)。学生たちは、子どもたちが指さしをするしぐさなどに着目しながらも、明るく楽しい雰囲気の中で子どもたちが楽しめるようにプログラムを進めていました。

個別の読み聞かせの後には、劇を行いました。学生が扮するお月さまは真ん中に学生の顔があり、その様子がユーモラスで母親たちも思わず笑っていました。お月さまが質問に答えてくれたり(写真5)、雲に隠れたり出てきたり(写真7)と、わかりやすい筋書きの劇でした。0歳~2歳の子どもたちも、しっかりと視線を向けて集中できている様子でした。

少し大きい幼児向けには、『ブレーメンの音楽隊』のペープサートも行いました。動物たちが協力して大きな化け物に見える影を作って、悪い人間を脅かすというストーリーです。たくさん動物が登場するお話なので、動物のペープサートが登場するたびに子どもたちは夢中になっている様子でした(写真8)。どの子もそれぞれの年齢に応じた反応で楽しんでいるようでしたが、特に3歳児たちは話の最後まで集中を途切れさせることなくしっかりと劇を見続け、絵本の世界を楽しんでいたようです。